

本校は、昭和22年に「館林中学校」として開校し、昭和34年に現在の校名「館林市立第一中学校」になりました。開校以来、70年以上の長きにわたって地域の皆様に支えられ、2万人を超える卒業生が巣立った、歴史と伝統ある学校です。

令和2年度は132名の新入生を迎え、全校生徒数406名（15クラス）でスタートいたしました。『子どもの夢、教師の夢、保護者（地域）の夢がともに育つ学校』を、目指す学校像とし、教育目標「豊かな心を持ち、たくましく、実践力のある生徒」の実現に向けて、保護者・地域・教職員がともに力を合わせて、さらなる発展・向上に向けて教育活動に取り組んでいます。

「令和」という新しい時代をたくましく生きていく生徒を育てるべく、教職員一同、精一杯、教育活動に努めて参ります。今後とも一層のご支援をよろしくお願いいたします。

さて、現在、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、臨時休業を余儀なくされています。まだ、しばらくは先の見えない不自由な生活が続きそうです。しかし、みんなで力を合わせてこの困難を乗り越え、通常の学校生活を取り戻したいと強く願っています。

学校が再開したときには、今まで以上に、明るい笑顔があふれる活力に満ちた第一中学校になっていくことを楽しみにしています。

令和2年4月

館林市立第一中学校 校長 荒井 正志